

2012年7月23日
日立アプライアンス株式会社

井戸水対応タイプの寒冷地向け^(*1)家庭用エコキュート^(*2)を新規投入 水道直圧給湯エコキュート「ナイアガラ出湯」シリーズのラインアップを拡充、「節約サポート機能」も搭載

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:山本 晴樹)は、最低外気温-25℃まで対応した寒冷地向け家庭用エコキュートの新製品として、水道水を瞬間的に沸き上げて給湯する日立独自の「水道直圧給湯」方式を採用した「ナイアガラ出湯」井戸水対応タイプ 6機種(BHP-FW46JDK など)を9月3日より新たに発売します。

家庭用エコキュートは、優れた省エネ性に加え、電力消費のピークに影響がほとんどない深夜電力を主に使って湯を沸かす点などが改めて注目されています。

本製品は、寒冷地向けとして当社初の井戸水や硬度の高い水道水でも使用可能^(*3)な機種となります。井戸水や硬度の高い水道水には、配管詰まりの原因となるカルシウムなどが多く含まれているため、従来の寒冷地向け機種^(*4)での使用は困難でした。そこで今回、一般地向けの井戸水対応タイプ^(*5)と同様に、シャワーや蛇口への給湯に加え、浴そうの湯はりの際にも水を瞬間的に沸き上げて給湯する日立独自の「水道直圧給湯」方式を採用し、タンクの湯の入れ替え量を大幅に減らし、詰まりの原因となるカルシウムなどの流入を抑えることで井戸水や硬度の高い水道水の使用を可能としました。

また、使用湯量の節約や節電をサポートする「節約サポート機能」や、「ふろ追いだき配管」を清潔に保つ「ステンレス・クリーン システム」なども搭載しています。

(*1) 最低外気温が-25℃までになる地域でも設置可能(次世代省エネルギー基準Ⅰ・Ⅱ地域(一部の極寒冷地を含む))。詳細はP.3参照。

(*2) 電力会社・給湯機メーカーで用いている自然冷媒CO₂ヒートポンプ式電気給湯機を総称する愛称。

(*3) 水は飲料水の水質基準に適合し、遊離炭酸:60mg/L以下、硬度:200mg/L以下の水をご使用ください。

(*4) 当社寒冷地向け従来機種 BHP-F46JDK など(2012年6月発売)

(*5) 井戸水対応タイプの当社一般地向け従来機種 BHP-FW46JD など(2011年11月発売)。一般地とは、最低外気温が-10℃を下回らない地域。次世代省エネルギー基準Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ地域。

■新製品の形式および発売予定

タイプ		タンク容量	形式 ^(*6)	本体価格 ^(*7) (税込)	発売予定	月間販売 目標台数
フルオート 「ナイアガラ出湯」 (「水道直圧給湯」方式)	標準タンク (寒冷地向け)	460L	BHP-FW46JDK	1,092,000円	9月3日	100台
	(井戸水対応)	370L	BHP-FW37JDK	1,008,000円		

(*6) BHP-FW46JDK 及び BHP-FW37JDK には、それぞれ同等のスペックの耐塩害仕様及び耐重塩害仕様をラインアップしており、今回発売する機種は計6機種となります。それぞれの形式は、耐塩害仕様の場合末尾に“E”を、耐重塩害仕様の場合には末尾に“J”を付記したものとします。耐塩害仕様と耐重塩害仕様の詳細はP.5参照。

(*7) この価格は事業者向けの積算見積価格であり、一般消費者向けの販売価格を示したものではありません。台所リモコンおよびふろリモコンを含みます。脚カバーは含みません。

■新製品の主な特長

1. 寒冷地向けとして当社初の井戸水対応タイプを新規投入。最低外気温-25℃まで対応 New
2. 使用湯量の節約や節電をサポートする「節約サポート機能」を搭載
3. 「ふろ追いだき配管」を清潔に保つ「ステンレス・クリーン システム」を採用

■需要動向と開発の背景

2011年8月に累計出荷台数が300万台を突破^(*8)した家庭用エコキュートは、今後も着々と普及が進み、2012年度には普及率が7%を超えると予想^(*9)されます。これは、エコキュートの優れた省エネ性能に加え、電力消費のピークに影響がほとんどない深夜電力を主に使って湯を沸かす点や、タンクに貯めた湯を万一の断水時や災害時などに生活用水として活用できる点などが注目されていることが、要因として考えられます。

このような市場環境や節電意識の高まりを受け、今回当社では、より多くの家庭での設置に対応するため、寒冷地向けとして当社初の井戸水対応タイプを新たにラインアップしました。また、節約や節電をサポートする機能を充実させています。

(*8) 電気事業連合会・一般社団法人日本冷凍空調工業会・一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターより、2011年9月26日に発表。
2001年に業界で初めて商品化されて以来の累計出荷台数。

(*9) 当社調べ。

■添付資料

新製品の詳細説明

新製品の主な仕様

■お客様からの問い合わせ先

日立アプライアンス株式会社 ヒートポンプ給湯機事業企画部 [担当:中村]

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号(日立愛宕別館)

電話 03-3506-1616 (ダイヤルイン)

■エコキュートホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/kyutou/>

以上

(添付資料)

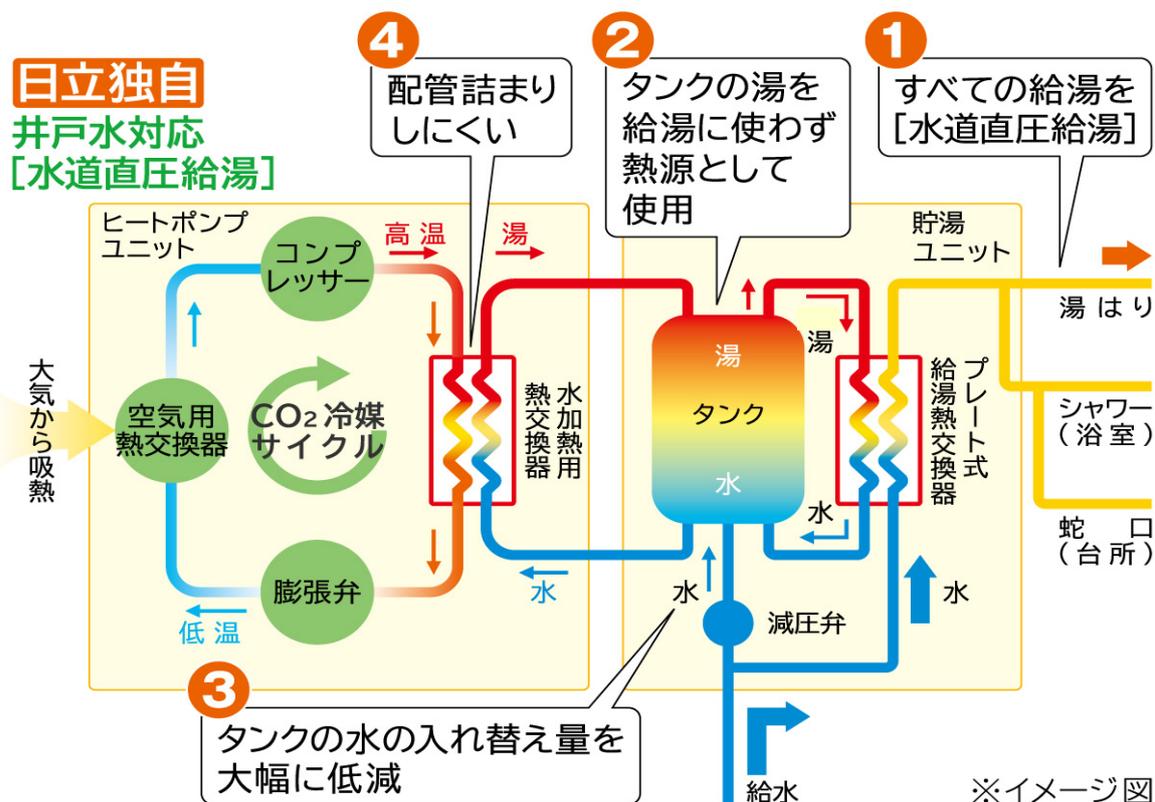
■新製品の詳細説明

1. 寒冷地向け^(*1)として当社初の井戸水対応タイプを新規投入。最低外気温-25℃まで対応

本製品は、寒冷地向けとして当社初の井戸水対応タイプです。一般地向けの井戸水対応タイプ^(*2)同様、日立独自の「水道直圧給湯」方式を、シャワーや蛇口への給湯に加え、風呂の湯はりの際にも適用するシステム(図 1)を採用することで、貯湯ユニットのタンクの湯から熱だけをプレート式給湯熱交換器で取り出します。これにより、タンクの湯の入れ替え量を大幅に減らす^(*3)ことができ、配管詰まりの原因となるカルシウムなどの流入が大幅に減少します。その結果、井戸水や硬度の高い水道水などの水質に対応することができます。

また、従来の寒冷地向け機種^(*4)同様に、最低外気温が-25℃まで下がる寒さの厳しい地域においても 80℃の高温沸き上げに対応します。

- (*1) 最低外気温が-25℃までになる地域でも設置可能(次世代省エネルギー基準Ⅰ・Ⅱ地域(一部の極寒冷地を含む))。貯湯ユニットは、北海道地域および最低外気温が-15℃を下回る地域では、屋内(機械室)に設置してください。
- (*2) 井戸水対応タイプの当社一般地向け従来機種 BHP-FW46JD など(2011年11月発売)。一般地とは、最低外気温が-10℃を下回らない地域。次世代省エネルギー基準Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ地域。
- (*3) 沸き上げ時に発生する膨張水の排水分を給水。
- (*4) 当社寒冷地向け従来機種 BHP-F46JDK など(2012年6月発売)



[図1 井戸水対応タイプの給湯回路]

2. 使用湯量の節約や節電をサポートする「節約サポート機能」を搭載

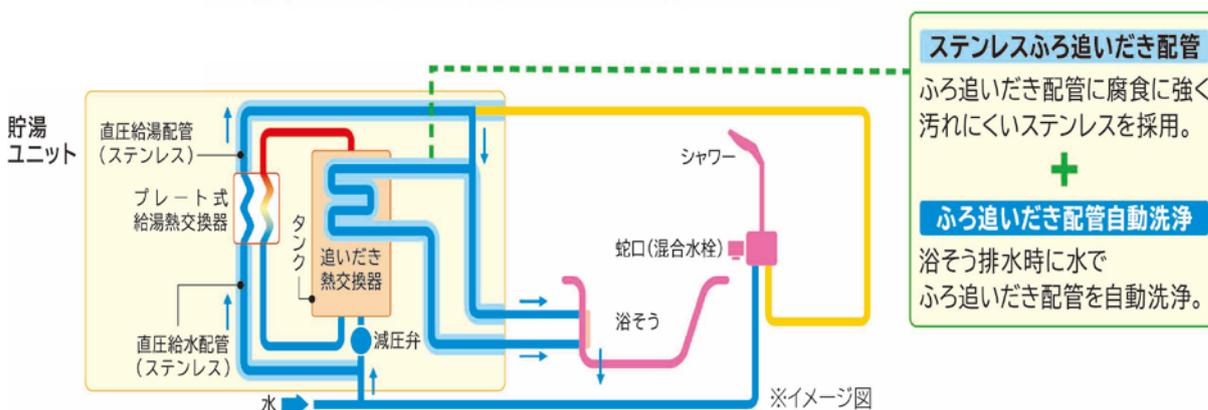
今回発売する全6機種では、2012年6月に発売した家庭用エコキュート30機種(BHP-F46JDKなど)と同様に、「使用湯量目安」「おすすめ設定」「シャワーアラーム」「上手な使いかた」の4種類の「節約サポート機能」を搭載しました。付属の見やすく使いやすい大型液晶リモコンで簡単に設定できるこれらの機能により、ユーザーの積極的な使用湯量の節約や節電をサポートします。



[図2 「使用湯量目安」で確認できる画面の例]

3. 「ふろ追いだき配管」を清潔に保つ「ステンレス・クリーン システム」を採用

ふろの追いだき時に湯が循環する「ふろ追いだき配管」にステンレスを採用するとともに、浴そう排水時にその配管を自動洗浄することで配管内をより清潔に保つ当社独自の「ステンレス・クリーン システム」を採用しています。また、貯湯ユニット内の直圧給水配管および直圧給湯配管にもステンレスを採用することで、腐食に強く汚れにくい構造となっています。



[図3 ステンレス・クリーン システム]

4. 「簡易水質チェックキット」(別売)

井戸水対応タイプの導入前に水質を調べるための「簡易水質チェックキット」(別売)を用意しています。簡単に水質確認ができて、その場ですぐに結果がわかります。

【井戸水対応タイプの水質基準(当社推奨)】

- (1)水は飲料水の水質基準に適合すること
- (2)遊離炭酸: 60mg/L 以下
- (3)硬度: 200mg/L 以下

[図3 [井戸水対応タイプにおける当社推奨の水質基準]



[図4 「簡易水質チェックキット」 WQC-KIT(別売)]

■新製品の主な仕様

	タイプ		フルオート「ナイアガラ出湯」 (「水道直圧給湯」方式)	
			標準タンク(寒冷地向け)(井戸水対応)	
システム	形式	標準仕様	BHP-FW46JDK	BHP-FW37JDK
		耐塩害仕様 ^(*5)	BHP-FW46JDKE	BHP-FW37JDKE
		耐重塩害仕様 ^(*5)	BHP-FW46JDKJ	BHP-FW37JDKJ
	仕向地		寒冷地	
	適用電力制度		季節別時間帯別電灯/時間帯別電灯 通電制御対応(申請中)	
	設置場所		屋外 ^(*6)	
	電源		単相 200V(50/60Hz)	
	年間給湯保温効率(JIS) ^(*7)		3.0	
	寒冷地年間給湯保温効率(JIS) ^(*7)		2.7	
貯湯ユニット	形式	標準仕様	BHP-TAW464K	BHP-TAW374K
		耐塩害仕様 ^(*5)	BHP-TAW464KE	BHP-TAW374KE
		耐重塩害仕様 ^(*5)	BHP-TAW464KJ	BHP-TAW374KJ
	タンク容量		460L	370L
	水側最高使用圧力		タンク側 190kPa(減圧弁 170kPa)/ 給湯・ふろ側 500kPa	
	外形寸法(mm) [高さ×幅×奥行]		2,165×625×730	1,835×625×730
ヒートポンプユニット	形式	標準仕様	BHP-HAW604K	BHP-HAW454K
		耐塩害仕様 ^(*5)	BHP-HAW604KE	BHP-HAW454KE
		耐重塩害仕様 ^(*5)	BHP-HAW604KJ	BHP-HAW454KJ
	外形寸法(mm) [高さ×幅×奥行]		720×792×299	
	設置可能最低外気温度		-25℃	
	中間期標準加熱能力		6.0kW	4.5kW
	冷媒名		R744(CO ₂)	

(*5) 耐塩害仕様とは、潮風にはかからないが、その雰囲気にあるような場所に設置する仕様。耐重塩害仕様とは、潮風の影響を受ける場所に設置する仕様。ただし、塩分を含んだ水が直接かからないものとする(一般社団法人 日本冷凍空調工業会標準規格抜粋)。耐塩害仕様、耐重塩害仕様は受注生産品となります。商品のお届けは注文後、約 1.5 カ月となります。

(*6) 寒冷地の貯湯ユニットは北海道地域および最低外気温度が-15℃を下回る地域では、屋内(機械室)に据え付けてください。

(*7) 年間給湯保温効率(JIS)とは日本工業規格 JIS C 9220:2011 に基づく、家庭用ヒートポンプ給湯機運転時の単位消費電力量あたりの給湯熱量・保温熱量を表したものである。年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯とふろ保温に係わる熱量÷1年間に必要な消費電力量。寒冷地年間給湯保温効率(JIS)とは次世代省エネルギー基準Ⅱ地域の盛岡で使用されることを想定して算出した年間給湯保温効率(JIS)。地域条件・運転モードの設定や、使用条件等により異なります。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
